

監督
山下敦弘

原作
つげ義春

主演
長塚圭史
山本浩司

音楽
くるり

立ち止まったり、
道草したり。
それでも
明日が見えてくる。



ふたりの男と
ひとりの女の
ちょっとせつない
ロードムービー

リアリズムの宿

監督:山下敦弘
([ばかのハコ船][どんてん生活])
原作:つげ義春「リアリズムの宿」[会津の釣り宿]
出演:長塚圭史、山本浩司、尾野真千子/音楽:くるり
2003/83min/35mm/Japan
製作:ビターズ・エンド、バップ
製作協力:はる出版
配給:ビターズ・エンド
www.bitters.co.jp/yado

山下敦弘 + つげ義春 + 長塚圭史・山本浩司 + くるり ちょっと笑えてちょっとせつないロードムービー!



『どんてん生活』と『ばかのハコ船』で日本各地に山下マニアを増殖させた注目の27歳・山下敦弘がつげ義春世界の新たな映画化に挑戦! 原作を大胆に脚色し、独自のオフビート・コメディに融合。爆笑ではないくすくす笑いを呼びまくる!!!

ひなびた温泉で偶然出会ったふたりの男とひとりの女――

ちょっとだけ顔見知りの、駆け出しの脚本家・坪井と映画監督・木下。金はないが、見栄はある、そんなふたりはひなびた温泉街へあてもなくやってきた。真冬の海で泳いでいた女・敦子と出会い、3人は共に旅をする。それぞれ惹かれあうものを感じつつ……。

おのおの別の方向を向いていた3人がたまたま一緒に居合わせたことで何かが起こる――小さな空間を映しながらも、大きな世界が描き出される。誰でも身に覚えのある苦笑いなエピソードを積み重ね、言葉やしぐさだけでなく沈黙やリアクションで笑わせる。そして、ゆっくりとだけれども、誰かと一緒に歩き出すことで小さなドラマが生まれる、そんな日常の「おかしさ」や「せつなさ」がやさしく紡がれている。



リアリズムの宿

2003年トロント国際映画祭 / 釜山国際映画祭
テサロニキ国際映画祭 / ナント三大陸映画祭
2004年ロッテルダム国際映画祭 / 香港国際映画祭
フエノスアイレス国際映画祭 正式出品



つげ義春は「ねじ式」「無能の人」などで知られる伝説の漫画家。その熱狂的なファンは多い。原作は旅ものと呼ばれる「リアリズムの宿」と「会津の釣り宿」。大きな出来事がないものの、ほっこりするあたたかな作品だ。「あの女のコの思わぬ行動ってイイよね」と本作の出来にも満足気だ。

坪井役には「阿佐ヶ谷スパイダース」主宰、『tokyo.sora』『ゲロッパ!』にも出演するなど、作・演出・出演とその才能を発揮している長塚圭史。木下役には2002年キネマ旬報新人俳優4位、強烈かつ独特な存在感を放つ山下監督作品常連の山本浩司。紅一点のヒロイン・敦子は『萌の朱雀』『ユリイカ』の尾野真千子が、これまでのイメージを破る新たな役柄を演じた。

そして、くるりが、『ジョゼと虎と魚たち』以前に本作の音楽を完成。くるり自身が楽曲をつけるシーンを選択し、作曲が行われた。くるりが奏でるそのサウンドトラックは、やわらかくも心に残り、ひなびた温泉の寂れた景色に彩りを添える。くるり以外には表しえない「あたたかさ」と「せつなさ」。唯一無二のメロディが響く!

監督 山下敦弘
原作 つげ義春
音楽 くるり
出演 長塚圭史、山本浩司、尾野真千子
後援 鳥取県
配給 ビターズ・エンド
www.bitters.co.jp/yado



いよいよ! ちょっとせつない旅が始まる…

6月上旬より 公開
コマ劇場斜め前 梅田ロフトB1F
テアトル梅田
tel.06 (6359) 1080 www.cinemabox.com

7月15日(木)~22日(木) ※20(火)休館
神戸高速「新開地」8番出口南3分 神戸アートビレッジセンター-B1F
神戸アートビレッジセンター
tel.078 (512) 5500 http://kavc.or.jp

近日公開
九条大宮・近鉄東寺駅(JR京都駅からひと駅)西へ150m
京都みなみ会館
tel.075 (661) 3993 www.rcsmovie.co.jp

★各劇場窓口にて、特別鑑賞券¥1,500 4月29日(祝)より発売!
【書き下ろし!『リアリズムの宿』予告編ビデオ「家出娘」(音楽:くるり)バージョン<先着50名様> または、オリジナル・ポストカード<先着30名様>をプレゼント! お1人様 1枚限り】